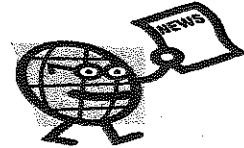


# ゆいのもり通信

## 2006 No.13

2006年9月1日発行  
 ゆいのもり編集委員会  
 昭島市田中町1-1-9  
 TEL042-545-5451

### ゆいのもりトピックス



#### ①「ゆいのもり社」と「ザ・サードゆいのもり」がゆいのもり福祉協会に参加

平成14年に設立された(社福)ゆいのもり福祉協会はこれまで、通所授産施設「食工房ゆいのもり」だけを経営してまいりましたが、新たに「ゆいのもり社」と「ザ・サードゆいのもり」が、ゆいのもり福祉協会の公益事業となりました。8月時点で、3施設あわせ、114名の方が通所されています。

#### ②障害者自立支援法

今年10月から障害者自立支援法が全面実施されます。特徴としては、就職への支援に力を入れるという優れた点がありますが、国の財政問題に端を発する厳しい面も目立ちます。福祉サービスを利用する場合、利用者負担が発生します。障害年金の受給率も低く手当制度もない精神障害者にとっては大変難しく、福祉サービスの利用が減り、ひきこもりの方が増えるのではないかと心配です。

また、福祉施設にとっては「日払い制」になることによって大きな減収になります。特に体調が安定しにくいという特徴を持つ精神障害者の福祉施設の場合、最も難しく、食工房ゆいのもりの現状で試算しますと、約4割の減収となります。今後相当な経営努力が必要になります。

さて、ゆいのもりはこのような厳しい状況ではありますが、地域で自立した生活を目指す障害をもつ方たちのニーズに充分応えられるように以下の事業を実施していこうと考えます。新事業への移行は平成19年10月または平成20年4月を予定しています。

#### ゆいのもりが目指す事業

事業	内容
就労移行	2年以内で一般企業へ就職を目指す方を対象とする。就職に必要な知識能力の向上のための訓練を行う。工賃の支払われる作業と就職に向けての模擬面接、ハローワークへの同行、就職後のフォローアップなどを行う。
就労継続	3年以上かけて就職を目指す方および一般企業への就職が困難な方を対象とする。工賃の支払われる作業を通して働くことの基本を身につける。また作業以外のレクリエーションなどの活動も取り入れる予定
自立訓練(生活訓練)	自立した日常生活または社会生活ができるように、生活能力向上のための知識・能力を身につける訓練を行う。通所と軽作業による生活リズムの維持および生活習慣練習・日常生活に必要な衣食住への支援練習・買い物練習などを行う。
地域活動支援センター	軽作業をきっかけに家から出ようとする方を対象とする。軽作業・居場所・仲間との交流・相談を支援の中心とする。他事業で体調を崩ししばし休憩の方も対象とする。

※自立訓練(生活訓練)の実施は現在検討中

#### 利用者およびご家族の方へ

以下の流れで新事業移行の準備を進めてまいります。利用者・家族説明会は具体的日時が決まり次第お知らせいたします。

■9月…アンケート調査(新事業について)

■11~1月…利用者・家族説明会

(新事業、利用者負担および軽減制度について)

# 食工房ゆいのもりの一日

食工房ゆいのもりはシフト制で  
仕事をしています。

一日の仕事の内容を少しだけご紹介します

6:30~  
職員パン作業開始

（生地の仕込み、成型）



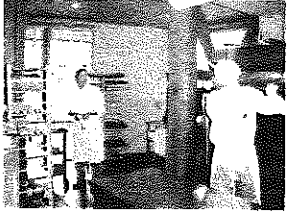
9:00~早番メンバー作業開始（パン作業）

焼き上がったパンを網に移す作業（パン上げ）、  
洗い物など。【パン上げ1名、洗い物2名】

メンバーさんの感想


- ・何とかなるが眠い。睡眠薬が効いてるので。(K)
- ・洗い物を2人で連携してやる事が大変。(T)
- ・パン上げは大変だけど、だんだん慣れてきた。(S)
- ・パン上げは難しい。(T)

（パン上げ）




10:00~朝のミーティング、10時番メンバー作業開始（パン作業、清掃、給食準備）

（朝のミーティング）（クリーム作りパン）



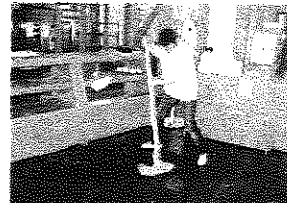
（洗い物パン）



洗い物、フィリング作り、  
釜当番（パンを焼く）など  
【2~9名】

- ・洗い物の量が多いと  
大変だけど、早く帰れて、  
疲れにくくて良い。(N)


（施設内清掃・掃除）



施設内清掃（月、木）【5~6名】  
カフェ清掃（火、水）【2名】

- ・清掃をやっているときは  
無心になれる。時間が  
たつのを忘れて  
没頭している。(Y)

（野菜刻み（給食））



給食準備（火、水）【1名】

- ・野菜の刻みが楽しい。  
量が多いと、12時に  
間に合わせなくては  
いけないので、  
大変な時もある。(U)

11:00~11時番作業開始（パン作業、カフェ）

（レジ準備（カフェ））



（配送用パンの袋詰め（パン））



（配送用パンダンボール詰め（パン））



（工房）パンの袋詰め、配送準備、  
フィリング作りなど【4~5名】

- ・時々パンがつぶれたり、難しいこともあるけれど、パンの袋詰めが楽しい。(N)
- ・パンの発酵を取るときに使っている、藤かこのライ麦を落とす掃除が大変。(N)

（カフェ）カフェテリア開店準備【3名】


- ・11:30~参照

11:30~カフェテリア開店

接客、ドリンク作り、  
カフェ材料在庫チェックなど  
【10時に引き続き3名】

- ・店内でお召し上がりのお客様が多くて忙しい。  
お客様が多いと、洗い物も多い。(H)

（パンを焼くやすく並べる）



13:00~午後番作業開始（パン作業、カフェ）

（冷房用パンの袋詰め）



（給食用パンの袋詰め）



（工房）パンの袋詰め、工房掃除、次の日の準備など【3~4名】

- ・たまに人数が少ないと仕事がつらい。もっと人数がいたら。(N)
- ・薄きったパンの袋詰めは午後にする。難しい。(M)

（カフェ）パンの袋詰め、洗い物、接客など【3名】


- ・午後の仕事はパンの袋詰め。  
たくさんパンがあると大変だが  
午前中よりゆっくり仕事ができる。(H)

13:00~14:00 給食片付け

給食の食器洗いなど（火、木）  
【2名】


- ・人数が多いときは、  
洗い物が多くて大変。(M)
- ・2時に終わらないときも  
あります。(M)

（洗い物（給食））



14:00~パン配送開始

（給食・メニュー売上の確認）



15:00~遅番メンバー作業開始

店番、片付けなど【1名】

- ・パンが袋詰めされているので、  
ゆっくり接客できる。(M)
- ・普段はお客様待ちが多いが、  
カフェテリアに団体さんがいると、  
仕事が多い。(T)

17:00~カフェ閉店、  
メンバー作業終了

18:00ごろ、工房作業終了

**お疲れ様でした!**

このように、毎日忙しく、かつ楽しくパンを作っています。これから自立支援法による施設の移行など、色々なことがあります、メンバーさんと力を合わせて、これまで以上に豊かな活動をしてきたいと思っています。

これからも、ご支援よろしくお願い致します。

# 旧共同作業所 食工房ゆいのもり回想記Ⅱ

～1995年から1997年頃～



前回は1992年から1994年頃の開設準備にはじまる草創期について記しました。  
今回は1995年から1997年頃の活動内容を振り返ってまとめてみました。(職員：嶋田敦子)

## メンバー状況

絵・ふわふわり

利用希望の問い合わせは保健所デイクアや医療機関を通して続き、利用者の数は年々増えていきました。1995年に一般就労された方が一人いましたが、就職等の社会復帰につながる事はたやすいことではありません。1996年度の申請人数はすでに26名となり、この年度より相談員加算分の補助金を受けて運営するに至りました。

メンバーの人数が増していく中、利用者同士うまくいかない場面に遭遇したり、不穏で入院した方も数人おり、パン作業をする一方で利用者のケアに重点が置かれる場面もありました。

## 活動内容

週3回(月水金)とパン作業、火木はミーティング、掃除、レク、昼食作りなどを行うという作業所らしいスタイルが定着しました。ゆいのもり社の皆さんとピザパーティー(95年4月)瀧川メンタルクリニックとひこばえの家の皆さんと運動会(95年10月)など、地域施設や関係者との交流の輪が広がっていきました。

## 施設・機材の充実

1994年に東京馬主協会から作業室改善のため助成金を、1996年に東京都共同募金会からエアコン設置のため助成金をいただき、活動場所が見ちがえるようにきれいになりました。1996年に国際婦人福祉協会よりパン配送用車両のため助成金を、同年、木下財団よりパン用ラベルシール機のため助成金をいただき、パン作業の機材が充実していきました。

## パンの生産・販売

1995年2月には阪神大震災の義援金セールを行い、当日の売上101,720円を全額寄付しました。この日は色々なパンを沢山つくったのですが、中でも205個分のクリームパンのクリームを非常勤スタッフとメンバーで作り私も大急ぎで成形したという思い出は忘れることができません。このころ少し下向きだったパンの売上が徐々に回復していきました。関係団体の方々や地域グループの皆さんが定期的にパンを購入して下さるようになったからです。1996年11月頃よりある共同購入グループに定期的にパンを納めるという仕事を通してパン生産量は徐々に増えていきました。1997年、1998年の秋には昭島メッセで行われた昭島市産業祭で焼きたてパンを販売(連続2日で1500個位)し製品のアピールをしました。

1997年5月にはザ・サードゆいのもりの活動場所として喫茶森(市役所内)がオープンし、食工房ゆいのもりのパンをメニューに取り入れていただき現在にいたっています。

## 法人化への足音

1997年2月に調布市内にある共同作業所「クッキングハウス」を見学させていただきました。このときの出会いが現在の法人授産施設設立の由来となったことを記しておきたいと思います。

(次回最終回につづく)

## 新職員紹介

### ★★宮尾 久仁子(非常勤職員)★★

業務：パンの配達 生年月日：1953(昭和28)年1月2日  
性格：私に出来ることがあれば誰に対してでも、出来る限り役に立ちたい  
(何のことはない、おせっかいなのです)

ゆいのもりで働かせていただくようになって、もうすぐ一年になります。皆様にはとてもよくして頂き、楽しく働かせていただいております。家を出る時、少し気分の重い日でも、ゆいのもりの入り口で、気持ちがあっという間に変わるのを感じます。職員やメンバーの皆さんが、一生懸命作られたパンをお客様に配達して、喜んで頂き、私自身、幸せを頂いております、これからも、どうぞよろしくお願い致します。



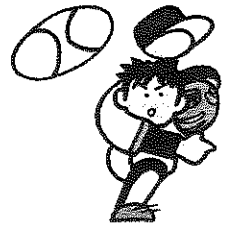
### ★★芝田 眞理子(常勤職員)★★

業務：パンの成形、計量  
生年月日：1958(昭和33)年2月5日 乙女座希望の水瓶座  
好きなもの：納豆、音楽、お昼寝、ポーっとする(してる?)こと  
座右の銘：棚から牡丹餅

楽しく明るい「食工房ゆいのもり」になるためのお手伝い如果能したら...と思っています。「楽しくパンを作って、楽しく食べましょう！」

退職者 十文字里実 以上1名

# ゆいのもり社 新非常勤職員の紹介



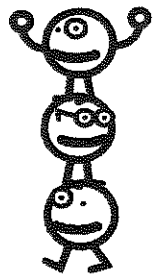
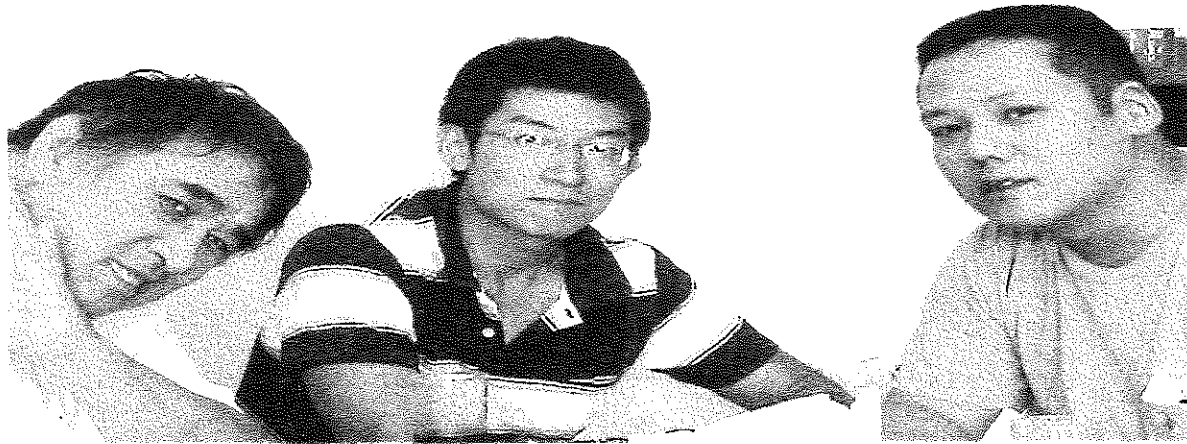
今年の7月24日から、ゆいのもり社の非常勤職員として働くことになった神田知正と申します。

現在、福祉系大学で精神保健福祉士の資格取得を目指して日々学問に動んでおります！！高校時代は野球をやっていたんですが、今は続けていません。大学ではボランティアをするサークルに所属し、たまにボランティアに行ったりしています。ただ遊んでいるようなものなのですけど…。

あと、私をご存知の方は意外に思われるかも知れませんが、たまにアロマセラピーなんかもやったりしています。まあ、趣味って程でもないんですけど、これが結構癒されたりするんですよ（笑）

そういえば、ゆいのもりさんとは不思議な縁がございます。実は、去年の夏休みに食工房ゆいのもりさんで実習生として6日間程お世話になったことがあるのです。職員ならびに従業員の皆様、その節は大変お世話になりました！！そのようなことに加え、その他いろいろな偶然も重なり現在に至っているわけです。まるで、何かに引き寄せられたかのような感じがしてなりません（笑）

まだ右も左もわからぬ不案内ですが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします！！



## 「自立支援医療制度」が始まって

自立支援法が始まって今年の4月から

精神科受診に10%自己負担がかかるようになりました。（負担は所得などの条件によって違います。）

※これまでは通称32条で精神科通院は無料でした。（東京都の場合、例外もあります。）

ゆいのもり社のメンバーさんの精神科医療費はどのくらいなのでしょう。

聞いてみました。

Aさん 2000円/月+電車代 「この額なら仕方ないと思う。それ以上かかると苦しい。」

Bさん 2760円/月 「医療費がかかるようになって、工賃から医療費を出している。」

Cさん 2550円/月+電車代 「通院費にあてるため、食費を削っている。」

「電車代もあるので通院で毎月3500円近くかかる。この額が生活していく上で限界。」

「これで作業所も利用料がかかるようになったとしたら、本当に苦しい。」

「工賃から利用料が引かれることになるとどうなっていくか心配になる。」

Dさん 約3400円/月

Eさん 5000円(医療デイケア費2回込)/月+通院電車代



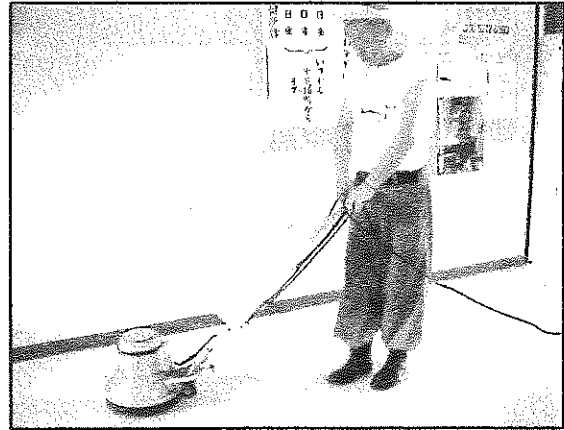
5ページにつづく

ゆいのもり社ではこんな作業もやっています！

# ☆ワックス清掃☆

「ゆいのもり社」では、『保健福祉センター日常清掃』『花壇管理』『内職』『牛乳パック回収』などの他に  
**ワックス清掃（定期清掃）** 作業も行っています。  
 2006年度現在、医療機関や高齢者センター、援護寮などを清掃させていただいています。

掃除機・ポリッシャーなどで床を洗浄し、  
 ゴミやホコリを取り除いたあと、  
 水ぶきをして乾かしてキレイにします。



ワックス液をムラなく塗りこんでいきます。  
 キズや汚れがつきにくくなり  
**『ピカピカの床』が完成！！**  
 普段の掃除もかなりラクになります！

床の汚れが気になりましたら  
 ゆいのもり社にご相談ください♪



⇒ ゆいのもり社メンバーで1割(10%)自己負担している方は

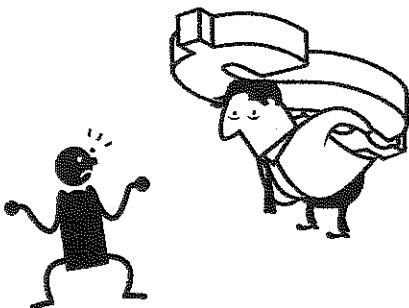
精神科通院でひと月だいたい3000円～5000円くらいかかっているようです。

「負担は痛いけど、通院と薬は欠かせないから通院は続けたいです(メンバーさん談)」

といった発言もありました。安定して地域で暮らしていくためには医療は大事な部分です。

みなさんは障害年金(受けていない方も多し)と工賃(平均6千円)と家族の援助で、節約しながら何とかやりくりされています。決して贅沢な生活をしているわけではありません。

みなさんの生活がこれ以上圧迫されないことを願うばかりです。



ワックスなどのお問い合わせはこちらまで

**ゆいのもり社**

042 (545) 5451 (TEL・FAX)

(メール) yuisya@tbr.t-com.ne.jp

☆荷物運び・引越なども受けています!!!



# メンバー投稿

「働くこと、楽しむこと」 O・Tさん

私はこの7月でサードに来て6年目になりました。もう最初の1・2年は仕事に慣れるだけで、アップアップしながら言われるままに年月が過ぎていきました。それから2年・3年・4年とサードの仕事・人間関係を私なりに学んで来ました。とにかく仕事しなくては、との思いで必死にサードの仕事をして、休息・楽しむ事は出来ていませんでした。なので、くたびれてしまい、サードを1週間休むとか、まるまる1ヶ月家に閉じこもる事もありました。そんなとき、「Oさん頑張るすぎたんだよ。」と言ってくれる友達がいました。

最近では自分のペースで、楽しむ事もしてゆっくりゆったり生活すればいいんだと思えるようになりました。仕事だけじゃない。心も体もゆとりをもって私らしい生き方をすればいいと思える様になりました。6年たって、そうやっと思える様になりました。

人生楽しまなくちゃ。私の人生を生きていけばいい。人と比べる事はしなくていい。自分が納得して楽しく生きていけばいい。無理しない。あせらず、ゆっくり前に進んでいけばいい。病気になって健康という大切なものも失ったけど、得たものもあります。私の人生ムダなものはない。全て自分の身になってきた。遠回りもしたのかもしれない。でもそれは、必要だったんだ。

病气だ、治らない、悲しい、などと考えていたら自分の人生、もったいないです。明るい方向に心を向けて楽しい人生を歩んでいきたいです。心ひとつで変わります。つまらない人生を歩むか、そうじゃない、生きていて楽しいと感じる人生か。病気に負けてはいられない。せっかくの私の人生、より良く生きなければと思います。病気に負けない。乗り越える。強い気持ちで生きぬいていきます。これからも楽しい事はばかりじゃないでしょう。でも負けない。必ず立ち上がってみせる。絶対に負けない。そう思っています。私の大切な人生なのでから。

～工属トップの常連であったOさん。以前は努力のしすぎでくたびれてしまい、工属ゼロの月もありました。

今はオーバーワークで調子を崩さないように気を付け、ゆつたり楽しむことも努力中なのです。～



## ザ・サード ゆいのもり

- 従業員のつばやきく喫茶ノートより
- 久しぶりの仕事で、休みのときのスローペースと違って身がひきしまります。
- 今日ほ調子いいぞ。休み休み仕事に打ち込もう。
- いそがしいわりに、ランチ残りが多いのが残念。
- リヤカーでアイスドリンクを売りに行きたい気分です。パーパーパー



- 年中活動としては、こんなことをやっています
- 手しごとクラブ
  - メンバーミーティング
  - つくって食べよう
  - お弁当の仕出し
  - 看護学校実習生受け入れ
  - メンバー主体で発行するミーティングニュース



8月	7月	6月	5月	4月	3月
<p>暑気払いカラオケ＋福生 七夕まつり 奥多摩キャンプ</p>	<p>新メンバー2名入所 喫茶森販売促進ポスターティング フワアレンシメント開始 ザ・サードシネマクラブ</p>	<p>健康診断＋お食事ツアー ケーキバイキング34名来店 初夏一泊旅行／熱海 自立支援法フォーラム参加 健康診断＋お食事ツアー</p>	<p>消費生活展市役所にて 喫茶森営業 中華バイキングツアー スポーツ開始 健康診断＋お食事ツアー ケーキバイキング30名来店</p>	<p>湯楽の里ツアー グリーンフェスティバル参加 お花見（羽村動物園） 新メンバー1名入所 ザ・サードシネマクラブ</p>	<p>いちご狩り（山梨へ） パソコン教室 くら寿司＋カラオケツアー</p>
<p>&lt;奥多摩キャンプ&gt; 新職員白川さんはじけてましたね。</p>	<p>&lt;フワアレンシメント&gt; ウーマンビューティフルパワー</p>	<p>&lt;初夏一泊旅行&gt; 熱海の海岸、お宮の松をバックに</p>	<p>&lt;ケーキバイキング&gt; 新作！和菓子誕生しました。</p>	<p>&lt;グリーンフェスティバル&gt; 子供がかき氷を沢山食べてくれました。</p>	<p>&lt;いちご狩り&gt; 毎年恒例イチゴ食べまくり。</p>

# 白熱の大討論！ 働くってタイヘン!?



ある日のメンバーミーティング、工賃が話題に、就労支援がメインの自立支援法が施行され

皆の関心も高く大討論(?)になりました。一部をご紹介します。

● 工賃は売上の中から出る。だから、売上を伸ばすための工夫をしよう。

Aさん: 私たちの工賃って、喫茶の純利益から出てるんですね。

Bさん: そう。だから私、前のミーティングで、喫茶に呼び込みをして売り上げ伸ばそうと提案しました。お客様をとりこにするようなものをつくりたいですね。

● なんでちゃんとシフトに入れないのかなあ? あてにしていたメンバーが来ないことがたびたびあるけど...

Aさん: 薬を飲んじゃうと起きられないってことはある。

Bさん: 私は家で規則正しい生活を強いられてるので、時間はちゃんと守れ

ます。

Cさん: 夜中に目が覚めて眠れなくなっちゃう時があるんですね。

Dさん: 幻聴があるときはツライ!

● じゃ、ゆいのもり社や食工房のメンバーの出勤率が高いのはどうして? 病気を抱えていることや症状があることは同じだと思っけど?

Aさん: 早番、遅番、とシフトが毎日変わるので、生活ペースが乱れるんです。時間帯の問題もある。遅番だったら楽だけど、早番は忙しいときは大変、疲れ方が違います。

● 自分の甘えを許さずやってゆくか、甘えながらやってゆくか?

Bさん: ボーナス、少しでももらえれば私

は満足。病気を盾にしてはだめなんだと私は思う。喫茶森だって社会の中にあるんだし、お金だってオモチャじゃない本物のお金をいただいているわけだし。

● そもそもボーナスって、がんばって仕事した人に対する、ごほうびですよ。仕事の種類で工賃に差がつくことはどう?

Aさん: やっぱみんな平等がいい。

Dさん: そうだよな、上がったときはいいけど、下がったら俺はダメなんだって落ち込んじゃうかも。

というわけで、なかなか結論は出ませんでした。働くことについて深く討論できました。

## 新職員のご紹介

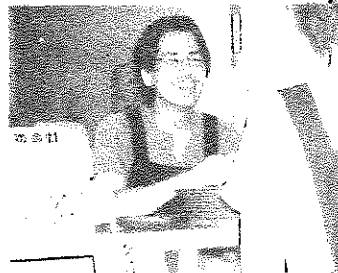
### 白川 裕史さん

常勤職員として4月より勤めております白川裕史と申します。こちらに勤める前は、工学部の大学と社会福祉学部の大学に通ってました。工学部の大学から、精神保健福祉に目覚め社会福祉学部の大学に通いなおす事を決めたときに、今までで得たものも活かして精神保健福祉に携わろうと考え、社会福祉の大学で模索してきました。

実際にザ・サードゆいのもりに勤めだし、自分の予想していたことで役立つこともあります。それ以上に予想していなかった部分で役立てることができ、精神保健福祉の懐の深さを感じ、充実した日々を過ごしています。

ザ・サードゆいのもりに勤めだし約半年が経とうとしていますが、今まで蓄えてきた知識に、経験をプラスして自分自身の成長も得ることができていると思います。

より良い職員を目指し、日々努力していこうと考えておりますので宜しくお願いいたします。



2月	1月	12月	11月	10月	05年9月
新メンバー1名入所 スワンバーカーリー見学 食工房パソコン講座参加 自立支援医療説明会参加 餅つき大会(食工房主催)	初もうで 新メンバー1名入所	忘年会 喫茶見学(ヨコタモールへ)	健康診断+お食事ツアー 看護実習生による健康講座 健康診断+お食事ツアー ケーキバイキング、68名来店 虹のセンター公開学会参加 いも煮会	活動報告会にて コント&歌・演奏・ダンス披露 デイズニーツアー 下町ツアー(柴又帝釈天) 新メンバー2名入所	バレー大会参加 ラーメンスクエア+防災館 ガレージセール(メンバー企画) ぶどう狩り(山梨へ)



<餅つき大会>

みんなで力をあわせました。



<忘年会>

1年のしめくり盛り上がりました。



<冬季一泊旅行>

猪苗代湖は雪景色。



<いも煮会>

少し寒いんですが暖かいおイモを食べました。合作の力作もありました。



<活動報告会>

合唱、メンバー・スタッフ



<ぶどう狩り>

いろんなぶどうを味見してみました。

ザ・サードゆいのもり 16年



# たかつき第2クリニックデイケア

☆☆昭島市内にある「たかつき第2クリニック」のデイケアではどのような活動をしているのでしょうか  
 デイケアに通うメンバーの方に紹介していただきました。



たかつき第2クリニックのデイケアでは、月曜日から金曜日の9:30から15:30の6時間、さまざまなプログラムを通じて活動しています。場所は昭島駅の南口から徒歩1、2分のところにあります。そこで、精神保健福祉士さん、看護師さん、お医者さんたちと男女あわせてだいたい15人から20人ぐらいのメンバーで楽しく過ごしています。

元気がなく社会生活や集団にもなじめなかった人たちも、色々なプログラムやゲームなどを一緒にしながら、スタッフのかたがたの適切なアドバイスや手助けにより少しずつ社会復帰をしていっており、病院から社会への入り口のような役割にもなっています。

生活の一部としての場所、生活や睡眠のリズムを作ったり整えたりするだけでなく、同じ病を持つ仲間作り、心のオアシスと考えている人もいます。

また、毎朝6分間の体操をしています。プログラム内容は料理、お菓子作り、カラオケ、ボーリング、卓球、ゲートボール、ゲーム、手工芸、映画鑑賞、音楽、書道、お茶会などです。プログラム以外のときは自由で、トランプやカードゲームをしたりして交流を深め、私たちは充実した時間を過ごすことができます。



## ゆいのもり福祉協会 理事長交代のお知らせ

～現理事長より挨拶～

ゆいのもり福祉協会理事長 川杉萬吉

ゆいのもり福祉協会、会員みなさん、お元気でお過ごしのことと存じあげます。

私は昭島市内において自治会、民生児童委員会などを通じて、『ふれあい、支えあい、助けあい』を目的に活動してまいりました。

このたびみなさんと共に明るく、住みよい生活の場づくりの機会を与えていただきましたことを光榮に思っております。

お互いに将来への夢をもって頑張りましょう。

理事長として長きに渡ってご活躍いただいた遠藤幸孝氏をご逝去されたため、理事会承認を経て、2006年4月より、川杉萬吉氏が「社会福祉法人ゆいのもり福祉協会理事長」を後任することになりました。

どうぞよろしく願いいたします。

## 遠藤前理事長の思い出



遠藤先生は、20年以上前最初の共同作業所「ゆいのもり社」の誕生時と4年前の社会福祉法人設立時の初代理事長として重責を果たされました。昭和62年、共同作業所を始めたいという2人の若者（井上と私）の話に昭島保健相談所長の遠藤先生と保健婦さんたちは何時間も付き合ってくださいました。開所を2年後と定め準備が始まりました。ミニデイケア実施、準備会開催、バザーへの手伝いと遠藤先生は全くいわゆる「お役人」ではありませんでした。遠藤先生の撒いた種は2つの共同作業所と1つの授産施設に発展しました。

遠藤先生は新聞広告の裏に細かい字で資料を作るなど繊細という印象がありますが、実はたいへん大胆なところがあり勇気のある先生でした。「安心できる場が先ず大事」という先生の思いを忘れないようにします。ご冥福を祈ります。

(食工房ゆいのもり施設長 浅川勲)

「編集後記」 今年の夏は例年になく雨が多く、気候が不順でした。福祉の環境も障害者自立支援法の施行で、快晴とはいえない状況。うう～～。でも、みんなでネットワークを組んで知恵を出し合い、少しでも晴れ間を作りましょ。(たま)



# ○保存版○

地域の社会資源を使って元気に暮らそう

## エコマップ昭島版

(※ 2006年9月1日現在)

自分がどんな社会資源が使えるか  
身近な人からどんどん聞いてみよう！

各種手続きと生活上の相談をしたい

- ◆昭島市生活福祉課障害福祉係  
手帳の交付、自立支援医療の手続き  
ホームヘルプ、ショートステイ等の  
福祉サービス利用の相談

経済的なことで相談したい

- ◆昭島市福祉事務所  
生活保護の申請等
- ◆昭島市生活福祉課障害福祉係  
障害年金の申請

いろんなことを相談したい  
話し相手欲しい

- ◆地域生活支援センター  
虹のセンター25
- ◆自立生活センター・昭島

病気のことを相談したり、治療や休養をしたい

- ◆病院・クリニック・保健所・ショートステイ

地域で暮らす

家  
アパート  
グループホーム



日中過ごす場が欲しい、友達欲しい  
働きたい、働く準備がしたい

- ◆通所授産施設  
リサイクル洗びんセンター  
食工房ゆいのもり
- ◆共同作業所  
ゆいのもり社  
ザ・サードゆいのもり
- ◆福祉喫茶  
喫茶ふらっと
- 一般就労につきたいので相談したい
- ◆障害者就労支援事業  
チャレンジドステーション  
クジラ
- ◆東京都障害者職業センター多摩支所
- ◆ハローワーク（公共職業安定所）立川

仲間を作り、生活リズムをつけたい

- ◆医療デイケア たかつき第2クリニック
- ◆デイサービス グループ・モモ

支援を受けながら生活したい

- ◆グループホーム  
日常生活の支援や金銭  
管理、手続きの同行等

毎日の生活を支援して欲しい

- ◆ホームヘルプサービス  
昭島市生活福祉課か、現在利  
用中の医療機関、福祉施設  
へご相談ください。

権利を守りたい

- ◆昭島市社会福祉協議会  
地域福祉権利擁護事業  
福祉サービスの利用援助  
日常的な金銭管理  
通帳・書類等の預かり  
成年後見制度  
財産管理等